仙台奥羽ロータリークラブ
2024-2025（上原年度）
活動報告

１　地区活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
２　特別寄付活動（ロータリー財団委員会）・・・・・・・・・・・・・・・・・３
３　新規入会及び退会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
４　ガバナー公式訪問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
５　例会・総会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
６　臨時例会（クラブ管理運営委員会）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
７　インターシティーミーティング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
８　URUSHI PROJECT・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
９　耕作放棄地美化プロジェクト（ロータリーデー）・・・・・・・・・・・・・６
10　公共イメージ委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６
11　Camino de Banzan（奉仕プロジェクト委員会　Green Team）・・・７
12　大人大学（奉仕プロジェクト委員会　Blue Team）・・・・・・・・・・７
13　HEAMOP（奉仕プロジェクト委員会　Gold Team）・・・・・・・・・８
14　決算報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９

１　地区活動

2024 年６月１日　地区研修協議会　上原研一会長
2024 年８月 31 日　ロータリー地区財団セミナー・補助金セミナー
　上原研一会長・成瀬麻紀委員長（ロータリー財団委員会）
2024 年 10 月 26 日　花巻 RC 創立 70 周年記念式典
　岩渕雄司幹事
2024 年 11 月９日　築館 RC 創立 60 周年記念式典
　祝電送付
2024 年 11 月 30 日　一関中央 RC 創立 30 周年記念式典
　祝電送付
2024 年 12 月１日　加藤ガバナーエレクト・菅原パストガバナー壮行会
　上原研一会長・岩渕雄司幹事
2025 年２月１日　宮城野 RC 創立 30 周年記念式典
　上原研一会長
2025 年２月 17 日　第３回行動計画推進リーダー会議（オンライン）
　岩渕雄司幹事
2025 年３月８日　インターシティーミーティング主催
　上原研一会長
2025 年３月 16 日　地区チーム研修セミナー
　林宙紀会員
2025 年３月 22 日　ロータリー平和フェロー東北研修交流会
　宗像靖彦会員
2025 年４月６日　会長エレクトラーニングセミナー
　岩渕雄司会員・林宙紀会員
2025 年４月 19 日・20 日　国際ロータリー第 2520 地区大会
　上原研一会長・岩渕雄司幹事・宗像一子会員・宗像靖彦会員
2025 年５月 11 日　地区ラーニングアッセンブリ
　岩渕雄司幹事・宗像靖彦会員・林宙紀会員
2025 年５月 13 日　第４回地区行動計画推進リーダー会議（オンライン）
　岩渕雄司幹事

２　特別寄付活動

・ロータリー財団委員会所轄分
2024 年７月　ロータリー財団年次基金　7.8 万円拠出
2024 年７月　米山記念奨学会寄付金　2.6 万円拠出
2024 年 10 月　能登半島豪雨災害支援金　2.5 万円拠出（ガバナー事務所）
2025 年１月　ロータリー財団年次基金　7.5 万円拠出
2024 年７月　米山記念奨学会寄付金　2.5 万円拠出

・Camino de Banzan チャリティーハイク
2024 年 10 月　ポリオプラスへの募金　3.7 万円（国際ロータリー）

・スサノオ基金拠出分
2025 年３月 11 日　大船渡山林火災支援金　21 万円拠出(ガバナー事務所)

３　新規入会及び退会

１）　新規入会　　R：レプティリアン・G：ガーディアン
・2024 年７月１日　正会員登録
　奥村滋子会員（推薦人：田仲智子・上原研一）
　宗像一子 R 会員（推薦人：堀裕之・宗像靖彦 G）
・2025 年１月１日　正会員登録
　宮伸和会員（推薦人：菅原宣和・宗像靖彦）
・2024 年７月１日　企業会員の正会員への区分変更
　鈴木利彦会員（推薦人：岩本日出貴・宗像靖彦）
　高橋広会員（推薦人：米山卓哉・宗像靖彦）
・2025 年７月１日　企業会員から個人会員への区分変更
　菅原宣和 R 会員（岩渕雄司 G）

２）　予備会員承認
・2024 年８月６日　宮伸和氏（推薦人：菅原宣和・宗像靖彦）

３）　退会
・2024 年 10 月末日　伊藤将氏
・2024 年 12 月末日　白坂知啓氏

・2025 年６月末日　成瀬麻紀氏

４　ガバナー公式訪問関連
・2024 年６月 25 日　ガバナー補佐訪問
和田達夫様
（国際ロータリー第 2520 地区第７分区広瀬ゾーンガバナー補佐）
・2024 年７月 23 日　ガバナー公式訪問
佐藤剛様（国際ロータリー第 2520 地区ガバナー）
小野寺弘行様（国際ロータリー第 2520 地区代表幹事）
和田達夫様（国際ロータリー第 2520 地区第７分区広瀬ゾーンガバナー補佐）

５　例会・総会
１）定期例会（毎週火曜日 19 時より）
2024 年７月２日　第 140 回定期例会・理事会：上原年度第１回より
2025 年６月 24 日　第 185 回定期例会・理事会：上原年度第 46 回まで
２）総会
・前期　11 月 24 日　ホテルモントレ仙台にて
会長ノミニー選挙　高橋広会員選出
会長ノミニーキャンディデート選挙　田仲智子会員選出

６　臨時例会（クラブ管理運営委員会）
-1　親睦移動例会
７月 30 日　やきとり大吉連坊店にて
８月４日　暑気払い　医療法人総志会にて
10 月 29 日　やきとり大吉連坊店にて
-2　臨時例会
７月７日　URUSHI PROJECT
９月１日　講演：香りについて　雨宮悠天賛助会員
10 月６日　ロータリーデー in 丸森
11 月 17 日　URUSHI PROJECT
-3　臨時例会：異と和～違いが調和を紡ぐ時代へ～
12 月 15 日　ファシリテーター　宗像靖彦会員

経済と政治の相互作用、金銭の重要性、仕事とプライベートのバランス
１月 12 日　ファシリテーター　佐藤拓也賛助会員
AI と人間の共生と倫理的利用
２月２日　ファシリテーター　岩渕雄司会員
103 万円の壁
３月２日　ファシリテーター　大柿聖子賛助会員
女性活躍を考える～女性のためのリアルトーク～
４月６日　ファシリテーター　山本将人賛助会員
自然環境～プラスチック問題と利便性～

７　インターシティーミーティング（IM）

2025 年３月８日（土）、国際ロータリー第 2520 地区第７分区インターシティミーティング（IM）が「TKP ガーデンシティ仙台」にて開催されました。幹事クラブを務めた仙台奥羽ロータリークラブは、日頃の例会同様、現地とオンラインのハイブリッド形式で開催。ホテルを使用せず、会場設営や運営をすべて会員の手で行うなど、私たちらしさを随所に取り入れた IM となりました。

今回の IM では、11 時から 14 時までという短時間開催に加え、食事（お弁当）の有無を選べる仕組みや、クラブ規模に応じた会費設定を導入し、DEI（多様性・公平性・包摂性）への配慮も意識しました。参加者の負担を軽減しながらも、一人ひとりが主体的に関われる場を目指しました。

テーマは「ワクワクロータリー」。基調講演には、火星ローバーの開発に挑む「ARES PROJECT」をお招きし、夢を追う若者たちの情熱に、会場全体が心を動かされました。各クラブからは「ワクワクする活動案」の発表が行われ、アイデアと熱意に満ちた交流の場となりました。

８　URUSHI PROJECT

１）　漆圃場の草刈り活動（カッコ内は参加人数）
丸森町筆甫地区にある漆圃場の草刈りを実施。計６回。
2024 年
６月９日（15 名）、７月７日（15 名）、８月 11 日（７名）、
８月 25 日（12 名）、９月８日（12 名）、10 月６日（21 名）、
2025 年
６月８日（14 名）

２）　漆の苗木植樹

11 月 17 日、通算第３回目の苗木植樹（計 80 本）を実施。

参加者 16 名＋松沢漆工房・松沢氏。

９　耕作放棄地美化事業（ロータリーデー）

10 月６日　ロータリーデー活動 in 丸森（兼臨時例会）

雨天決行。21 名の有志が宮城県南部、福島県境に近い丸森町筆甫地区に参集。3 面ある耕作放棄地の草刈りを行いました。この土地は漆圃場に生まれ変わってきています。日本の伝統文化への寄与を胸に秘めた活動でした。

参加：賛助会員 12 名・正会員８名・事務局１名

10　公共イメージ委員会

＜ホームページ維持管理＞

・主に活動の報告を兼ねた NEWS の更新を行いましたが、残念ながら更新頻度は決して高くなく、掲載できていない活動も多くありました。次年度はぜひ更新頻度を高め、可能な限り多くの活動を掲載いただけるとありがたく思います。

・ホームページのリニューアルを検討しましたが、費用面から今年度の刷新は断念しました。一方で、現状の内容は活動実態からやや乖離している部分もあり、次年度でも検討事項の一つとして引き続きご勘案いただきたく思います。

活動計画に盛り込んだ「新規案内チラシ」「SNS 広告」は結果として未実施です。

＜ＳＮＳの投稿・更新＞

・各種活動の様子を随時投稿し、対外的な発信を実施しました。ホームページへの掲載よりも高い頻度で、比較的詳細な報告ができたものと思います。

・今年度は公共イメージ委員会のみならず、他の会員が自主的に投稿するなどのご協力により、高頻度の発信ができました。発信に関する最終的な管理は公共イメージ委員長が行うとして、投稿そのものは手の空いている会員が自主的に実施できる体制を整えておくと、よりタイムリーかつ詳細な報告が可能になると思われます。

なお、活動計画に盛り込んだ「新規案内チラシの作成」「ＳＮＳ広告の活用」については未実施でした。

11　Camino de Banzan（奉仕プロジェクト委員会　Green Team）

回	開催日	ハイク名	参加者数	ルート
第1回	6/7/14	インパクトハイク	９名	蛇台蕃山→西風蕃山→開山堂
第2回	6/7/21	インパクトハイク	11 名	蛇台蕃山→西風蕃山→開山堂
第３回	6/8/18	インパクトハイク	９名	白滝不動尊→西風蕃山→南風蕃山→萱ヶ崎山
第4回	6/9/29	インパクトハイク	７名	蛇台蕃山→西風蕃山→開山堂→南風蕃山→萱ヶ崎山
第５回	6/10/13	チャリティーハイク	12 名	蛇台蕃山→西風蕃山→開山堂
第６回	6/10/20	チャリティーハイク	７名	白滝不動尊→西風蕃山→開山堂
第７回	6/10/27	チャリティーハイク	18 名	白滝不動尊→西風蕃山→開山堂
第８回	6/11/10	インパクトハイク	９名	蛇台蕃山→西風蕃山→開山堂→南風蕃山→萱ヶ崎山
第９回	7/1/1	インパクトハイク（元旦登山）	８名	蛇台蕃山→西風蕃山→開山堂
第 10 回	7/3/30	インパクトハイク	７名	蛇台蕃山→西風蕃山→開山堂
第 11 回	7/4/13	インパクトハイク	12 名	白滝不動尊→西風蕃山→開山堂
第 12 回	7/5/18	インパクトハイク	18 名	蛇台蕃山→西風蕃山→開山堂
第 13 回	7/6/29	インパクトハイク	12 名	蛇台蕃山→西風蕃山→開山堂→南風蕃山→萱ヶ崎山

12　大人大学（奉仕プロジェクト委員会　Blue Team）

・2024 年 11 月９日　オンラインセミナー
　「健幸（けんこう）なココロとカラダ」
　講師：佐藤博昭会員
　　高橋広会員
　　田仲智子会員
　参加者：34 名
・2024 年 11 月 11 日・30 日　オンラインセミナー

「社長のバトンタッチ～お金に困らない事業継承のおはなし～」
講師：甲斐正英様（株式会社プルデンシャル生命保険）
櫻田敦彦会員
参加者：６名

・You Tube ライブラリー
Medical 編　視聴回数 27,109 回（2025 年 4 月 30 日）
健康編　　視聴回数 878 回（2025 年 4 月 30 日）

13　HEAMOP（Healthy Mowing Promotion）　地区補助金支援事業
（奉仕プロジェクト委員会　Gold Team）

山形県との県境に位置する仙台市奥秋保の野尻地区は高齢化と過疎により限界集落に分類される集落です。この地区では元来、林業と農業を生業としていたため、広大な敷地と山林を所有する家庭が多く、日々の手入れ作業で大量の雑木が発生します。この未利用資源を「地域の宝」と捉え、私たちは地区補助金を活用して購入したガーデンシュレッダーを地元町内会に寄贈し、ウッドチップ生産を開始しました。ウッドチップは、希望する市民に提供することで、市民の庭作業の負担軽減や、草むしりの代わりに敷地内に敷くことで腰痛回避といった利点が期待されました。また、市民が奥秋保を訪れるきっかけを創出し、地域の PR および活性化にもつながりました。

しかし、この事業を通じて、私たちはさらに新しい発見を得ました。地域のお年寄りたちは、自生する**メグスリノキ**や**クロモジ**の小枝をウッドチップにして、そこからお茶を作るという創意工夫を生み出したのです。特に台風や強風の後に山に入り、枝を回収して活用するというこの活動は、彼ら自身が新たな可能性に挑む原動力となりました。

一見「限界集落」と呼ばれる地域でも、そこに限界はないことを、この取り組みを通じて強く実感いたしました。一石を投じることで生まれた波紋が、やがて地域の未来を変える大きな流れになることを確信しています。
本事業がもたらした影響は、単なる廃材利用にとどまりません。地域に眠る未利用資源が再発見され、環境保全と健康促進という二つの軸で、新たな地域共生のモデルを築く一歩となりました。今後もこの活動を通じ、地域と共に新しい未来を紡いでまいります。

14　決算報告書

仙台奥羽ロータリークラブ　第４期　一般会計決算　報告

【期間：2024年7月～2025年6月】

一般会計収入

	名　目	備考	金額(円)		決算 金額(円)
会費	正会員（法人含）		2,600,000	➡	2,852,000
	正会員（G）		60,000		
	新会員	後期分計上	250,000		
	ビジター		0		
	賛助会員(団体)		50,000		
	新会員		0		
	賛助会員(個人)		204,000		
	新会員		0		
助成金			0		70,679
その他収入					28,789
寄付金	※目標		300,000		23,896
		収入合計	3,464,000	➡	2,975,364 ･･･①

一般会計支出

	名　目	内訳	R	金額(円)		決算 金額(円)
RI関連への拠出	RI 分担金（年）	35$×2回=70ドル×人数×R円(為替)	157	296,730		395,529
	R財団_基金（年）	3000円×人数_前期、後期		162,000		153,000
	地区分担金前期・後期（@12800円＋特別会計2500円×２）			826,200		867,000
	米山記念奨学会前期・後期（寄付）			54,000		51,000
				1,338,930	➡	1,466,529 ･･･②

	名　目	内訳	金額(円)		金額(円)
委員会・例会　活動費	URUSHIプロジェクト	直接経費	170,000		208,871
		借地料他　予備費	230,000		110,000
	会員増強委員会	必要時は補正にて支出	0		0
	RC財団委員会	予算枠	50,000	➡	0
	クラブ管理運営委員会	必要時は補正にて支出	0		5,000
	公共イメージ委員会	Web管理費・新パンフ他	300,000		257,400
	奉仕プロジェクト委員会	予算枠+補正にて支出	70,000		133,210
			820,000	➡	714,481 ･･･③

	名　目	内訳	金額(円)		
役員運営費	会合参加費等	上限予算枠として	1,000,000	➡	171,000
	旅費交通費				63,310
	寄付金等	予算枠として	135,000		45,000
	その他雑費	上記以外	0		0
			1,135,000	➡	279,310 ･･･④

	名　目	内訳	金額(円)		金額(円)
事務局運営費	備品費	封筒等、名簿、会員章、名刺、事務用	70,000		90,970
	通信費	切手・郵送費	50,000		22,266
	支払手数料	振込手数料	20,000		14,465
	慶弔費・交際費	会員への慶弔見舞等	0		10,280
	その他雑費等	上記以外	10,000		9,854
			150,000	➡	147,835 ･･･⑤
		一般会計支出計（特別損益除く）	3,443,930	➡	2,608,155 ･･⑥=②+③+④+⑤
特別収支	特別支出金	IM開催運営費の補填	0	➡	78,874 ･･･⑦
		一般会計支出(全体)		➡	2,744,475 ･･･⑧=⑥-⑦
第４期一般会計　収支				➡	230,889 ･･･⑨

剰余金	今期剰余金･･⑨	230,889	
	前期繰越剰余金	1,463,996	･･･⑨+⑩
	次年度繰越金	1,694,885	･･･⑪

第４期　現預金残高

6末残高メイン口座	2,952,186
6末残高補助金口座	70,708
6末現金	34,991
	3,057,885
基金・前受金内訳	↓
スサノオ基金繰越金	515,000
正会費前受け金	710,000
賛助　会費前受け金	183,000
	1,408,000
差引	1,649,885

現預金及び帳簿は、相違ないことを報告します

会計　堀　裕之

仙台奥羽ロータリークラブ　第 4 期　特別会計 決算

【期間：2024年7月~2025年6月】

特別会計収入

	名　目	備考	単価	数	金額(円)	
基金①	インターシティMTG積立金4期分				150,000	･･･①
	地区補助金（ガバナー事務所より）				100,000	･･･②
基金②	スサノオ基金積立　第4期分				119,000	･･･③
	寄付金等　災害援助寄付	大船渡山火事義援金			210,550	･･･④
		合計			579,550	･･･⑤=①+②+③+④

特別会計支出

		名　目	内訳	数	金額(円)	
基金①	インターシティミーティング	主催者供託金			48,000	
		当日参加費			32,000	
		昼食費負担			40,000	
		クラブ備品購入費			169,237	
		諸経費支出			71,202	
		大会運営費充当			30,561	
		（※一般会計にて支出あり　￥78,874）				
			小計		391,000	･･･⑥

		名　目	内訳	単　価（$:円）	数	金額(円)	
基金②	スサノオ基金	災害援助寄付	大船渡山火事義援金			210,550	･･･⑦
				小計		210,550	

※　基金①はIM終了に伴い廃止

基金①	インターシティMTG	繰越額　（前期より繰越）	141,000	
		今期積立	250,000	･･･①+②
		今期支出計	391,000	･･･⑥
		△は一般会計より補填	0	

基金②	スサノオ基金繰越額	繰越額	396,000	
		今期積立	329,550	･･･③+④
		今期支出計	210,550	･･･⑦
		次年度繰越	515,000	

特別会計次年度繰越合計	515,000	･･･⑧